

平成22年4月30日現在

研究種目：基盤研究（B）
 研究期間：2007～2010
 課題番号：19320034
 研究課題名（和文） 日本古典籍の記述的書誌データベースの公開と活用の研究
 研究課題名（英文） Research regarding the public access and use of the descriptive bibliography database of Classical Japanese books
 研究代表者
 塩村 耕 (SHIOMURA Koh)
 名古屋大学・文学研究科・教授
 研究者番号：80178855

研究代表者の専門分野：人文学
 科研費の分科・細目：日本文学・日本文学
 キーワード：国文学・情報図書館学・書誌学

1. 研究計画の概要

(1)名古屋大学神宮皇学館文庫所蔵の全古典籍について、書誌調査の上、書誌データベースを完成させる。
 (2)西尾市岩瀬文庫所蔵の全古典籍について、書誌調査の上、書誌データベースを完成させる。
 (3)上記データベースを活用して、各分野における善本・重要資料を選び出し、他の文庫・図書館に所蔵される関連資料と比較研究を行い、善本解題の形でより詳細に世の中に紹介する。
 (4)上記書誌データベースをどのような形で公開することが、利用者にとって最も便利なものとなるのか、(1)での試行をふまえて方法を確立する。資料の画像を含んだデータベースについても研究を行う。

2. 研究の進捗状況

(1)名古屋大学神宮皇学館文庫については、調査済み分については既にデータベースを公開しており、一部資料については全文画像データとリンクさせるなど、改善を行った。未調査の資料が若干残っているが、残りの研究期間中に完成させることが出来る。
 (2)西尾市岩瀬文庫については、最も時間をかけて書誌調査とデータ入力を行い、8割以上完成させた。また10年度中にデータベースを試験公開すべく、準備を進めている。
 (3)の重要資料の書誌研究については、比較資料の写真を入手し、それをデータベースの記述に反映させている。調査終了後に、それを利用して善本解題を作ることが出来る。
 (4)書誌データベースの活用については、10年度中に岩瀬文庫の大きなデータベースを公

開することによって、問題点とその改善について新たな知見が得られるものと期待される。

3. 現在までの達成度

②おおむね順調に進展している。

(理由)

ほぼ予定通りに進捗している。ただ、書誌記述の方法について、当初の頃よりも変化し、より詳細な記述が必要であると考えようになつたため、当初の予定よりも進捗のスピードが鈍化する傾向にある。

4. 今後の研究の推進方策

岩瀬文庫の書誌データベース作成を最優先して進める。同時に試験公開を通して、利用者の意見を集め、さらなる改善・改訂を図りたい。

5. 代表的な研究成果

(研究代表者、研究分担者及び連携研究者には下線)

〔雑誌論文〕(計15件)

①塩村耕「後藤文庫の古筆切データベースについて」、『館燈 名古屋大学附属図書館報』173号、1-3P、2009、査読無

②塩村耕「岩瀬文庫に眠る兼葭堂資料」、『兼葭堂だより』第9号、1-2P、2009、査読無

③塩村耕「西鶴同時代の隠者作家 山雲子の新たに判明した著述」、『日本古書通信』963号、4-7P、2009、査読無

④塩村耕「正月の古書たち」、『日本古書通信』74巻1号、2-4P、2009、査読無

⑤榊原千鶴「明治二十四年の『からすまる帖』—福羽美静にみる戦略としての近代女性教

育一』、『名古屋大学文学部研究論集』、55 巻、1-15P、2009、査読無

⑥塩村耕「岩瀬文庫と〈本の町〉」、『東海地区大学図書館協議会誌』、53 号、39-47P、2008、査読無

⑦塩村耕「岩瀬弥助と岩瀬文庫」、『日本古書通信』、73 巻 5 号、5-7P、2008、査読無

⑧高橋亨『『狭衣物語』の絵画資料と歌』、『広田留奈良絵本・絵巻』（三弥井書店刊、単行本）、49-76P、2008、査読無

⑨高橋亨「間（インター）テキストとしての古注釈と『源氏物語研究』」、『平安文学の古注釈と受容』1、35-39P、2008、査読無

⑩塩村耕「西鶴、一品、芭蕉」、『元禄俳人縫賀一品と歩く東海道五十三次』（単行本）6-13P、2008、査読無

⑪阿部泰郎「説話・伝承の場としての真宗寺院開帳法会—善徳寺虫干法会における儀礼とテキスト—」、『説話・伝承の脱領域』（単行本）、307-321P、2008、査読無

⑫阿部泰郎『『とはすがたり』—引き裂かれる中世と女人—』、『中世文学の回廊』（単行本）、347-360P、2008、査読無

⑬塩村耕「国語国文学期の展望 近世小説（前期）」、『国語と国文』5 月特集号、120-126P、2007、査読無

⑭塩村耕「書評・梅原章太郎著『蕉風付合論』」、東奥日報（新聞）、2007、査読無

⑮榊原千鶴「明治期の〈常磐〉と〈静〉」、斎宮歴史博物館特別展図録『ヒーロー伝説—描き継がれる義経—』、2007、査読無

〔学会発表〕（計 1 件）

①高橋亨「江戸前期の物語絵とその詞書筆者たち」、奈良絵本・絵巻国際会議ワシントン大会、2009. 3. 27、フリア美術館

〔図書〕（計 6 件）

①阿部泰郎編、名古屋大学出版会、『日本における宗教テキストの諸位相と統辞法「テキスト布置の解釈学的研究と教育」第 4 回国際研究集会報告書』、2008、360P

②塩村耕、家の光協会、『こんな本があった！江戸珍奇本の世界』、2007、127P

③高橋亨、名古屋大学出版会、『源氏物語の詩学—かな物語の生成と心的遠近法』、2007、723P

④阿部泰郎、名古屋大学出版会、名古屋大学比較人文学研究年報『城端別院善徳寺虫干法会調査報告書』、2007、128P

⑤阿部泰郎、西尾市岩瀬文庫、西尾市岩瀬文庫特別展示図録『絵ものがたりファンタジア』、2007、48P

⑥阿部泰郎、西尾市岩瀬文庫、西尾市岩瀬文庫特別展示図録『岩瀬文庫蔵 奈良絵本・絵巻解題図録』、2007、80P

〔その他〕

1. 図録

①塩村耕編『岩瀬文庫平成悉皆調査展V—こんな本があった！』（展示図録）、2008、26P

②塩村耕編『岩瀬文庫平成悉皆調査展VI—こんな本があった！』（展示図録）、2009、21P

③塩村耕編『岩瀬文庫平成悉皆調査展VII—こんな本があった！』（展示図録）、2010、22P

2. HP

①岩瀬文庫

<http://www.city.nishio.aichi.jp/kaforuda/4Oiwase/>

②名古屋大学附属図書館古典籍DB

<http://libst1.nul.nagoya-u.ac.jp/wakan/index.html>